

すいた ファミリー・サポート・センター通信



クローバー



第80号
2024. 9

まだまだ暑い日が続いていますが、少しずつ秋を感じる9月になりました。会員の皆さまにはお変わりございませんでしょうか？

11月には研修会、12月には交流会を計画しています。皆さまのご参加をおまちしております。

～ファミサポ交流会のお知らせ～

今年度は全会員対象の交流会を計画しています。
前半は、布のはぎれを利用したファブリックリースの作成。
発泡スチロールの輪に、先の尖った棒ではぎれを差し込んでいくという簡単な作業でリースを作ります。
後半は日頃の活動の感想などをざくばらんに
お話できたらと思っています。(当日の保育はありません。)
師走のお忙しい時期ではありますが、ふるってご参加ください！



- ★日時 12月4日(水)
10時15分～12時(受付10時)
- ★場所 夢つながり未来館(4F多目的会議室)
- ★申込締切り 11月22日(金) ※定員は20名です。

9月1日以降、「活動報告書」と「多胎児支援補助金交付申請書兼請求書」の押印が不要になります！

国の行政手続きにおける押印見直しの取り組みを踏まえ、手続きの簡素化などの観点から押印が不要となります。
活動報告書の下の方の氏名の記入は、今まで通りお願いいたします。

切手代が値上がりします

10月1日から50グラム以下の定形郵便が110円に値上がりします。援助会員の皆様にはご負担が増えて心苦しいのですが、ご対応をよろしくお願いいたします。

会 員 数

依頼会員 1410人
援助会員 193人
両方会員 123人
合計 1726人
(2024年8月1日現在)



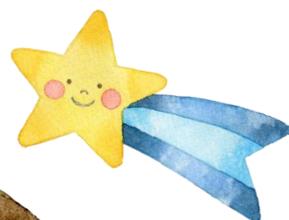
ファミサポはお金で買うサービス？

援助会員さんにとって、ご自分がファミサポ活動をすることで、「誰かのお役にたてたかな」と感じることはうれしいものです。ファミサポ活動は、サポートをする側にとっては大変なこともありますが、「元気」や「喜び」も体験します。また、子育てを助けてくれる人が近くにいない依頼会員さんにとっては、大きな助けともなっています。しかし、この活動は一方が一方にただ「支援を与える」というものではありません。基本の考え方は、「相互に育ちあう」関係であるとも言えます。援助会員さんと依頼会員さんとは同等の立場であって、子供を中心に互いに学び合いながら、子育ての応援をするというものです。また、現代社会はサービスも商品としてお金で買うことがごく普通になっています。

そのため、ファミサポ活動についても、ベビーシッターのようにお金で買うサービスの一つとして捉えがちです。しかし“安上がりのベビーシッター”ではありませんので、この点、ご理解の程をよろしくお願いいたします。

また、ファミサポ活動は有償のボランティア活動で、サポートに対するお礼の気持ちという性格のものです。金銭が介在していますが、決して営利活動ではなく、収入補償ができるものではありません。困った時に子育ての相談にのってもらったり、手助けをしてくれるという金銭以外の関係もあります。

ファミサポ活動を通して地域の人とのつながりが深まり、安心して子育てができるようにと願っています。



久しぶりに会ったAちゃん(6歳)!
元気に産まれてきた赤ちゃん(弟ちゃん)のことを話してくれました。

「お手伝いしてるよー」「ほっぺがぶにぶにしてるけど、A(自分)の方がぶにぶにしてるー」(Kさん)「だよなー。Aちゃんの方がほっぺ大きくてもっとぶにぶにしてるもんねー😊」とゲラゲラ笑いながら話しました。

無理せず、少しずつお姉ちゃんになってくれたらと思います。

(援助会員 Kさん)



ジャングルジムや滑り台、ジュース屋さんごっこ等を楽しんだ後、Hちゃん(5歳)のヘリコプターのおもちゃを使って、2人で冒険の旅へ!

「世界中どこへでもいけるよ!どこがいい?」と聞いてくれたので、「アメリカに大谷選手の試合を観に行きたいなあ」と言うと、「カナダを通っていくよ!」とHちゃん。

2人でぐるぐる歩きながら空の旅を楽しみました。海や草原や砂漠(!?)の上空を飛びながら、ヘリコプターの機内にはキッチン、お風呂、テレビを完備している設定とのことで、食事付。想像力豊かなHちゃんと世界旅行を楽しみました。

(活動報告書より 援助会員 Hさん)



研修会のご案内

【研修会日程表】

開催日	開催時間	テーマ	講師
11月 8日(金)	10:15~12:00	★子供の病気とけが	看護師:小野寺 芳子氏
11月18日(月)	10:15~12:00	★児童虐待の現状と課題	家庭児童相談室 職員
11月18日(月)	13:30~16:30	★乳幼児の救命講習	吹田市消防本部救急啓発グループ
11月22日(金)(予定)	10:30~12:00	☆イヤイヤ期の子育て	のびのび子育てプラザ保育士
11月28日(木)	10:15~12:00	★子供の健康	小児科医:細井 岳氏
12月 4日(水)	10:15~12:00	ファミサポ交流会	
12月 6日(金)	10:15~12:00	☆子供の歯のはなし	歯科医:時實 千代子氏
12月13日(金)	10:15~12:00	☆絵本のある生活と子育て	絵本作家:徳永 満理氏

※ 研修会場は、全研修『夢つながり未来館』です。

※ 研修会の参加には事前の申し込みが必要です。

※ ★印の研修会は援助活動するための必須講座です。未受講の援助会員及び両方会員は是非ご参加ください。
(両方会員で保育希望の方は申し込み時にご相談ください。)

※ 『子供の病気とけが』『子供の健康』と☆印の研修は、のびのび子育てプラザとの共催講座です。

保育人数の関係上、受講希望の依頼会員の方は直接、のびのび子育てプラザ(06-6816-8585)に申し込んでください。(受付は概ね2週間前からです。)

研修会についてのおねがい

☆小児科医の『子供の健康』未受講の方は受講をお願いします

研修が必須講座になった当初、『子供の健康』を『子供の歯のはなし』を受講することで、援助活動を可能としていました。小児科医の『子供の健康』を未受講の方はぜひお申込みください。

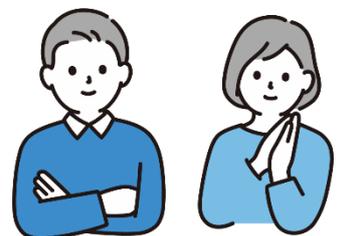
☆『乳幼児の救命講習』は、少なくとも5年に1回は受講しましょう

厚生労働省から「援助を行う会員全員に対して、『乳幼児の救命講習』は少なくとも5年に1回の実施を！」と指導があります。

いざという時に慌てず行動ができるように、繰り返しの受講をお願いします。

『子供の健康』(R6.5.30実施)参加者アンケートより

- ・ワクチン反対の意見をたまに見るが、どういうことだったか分からなかった
ので、今日、打つ意義が知れたので良かった。
- ・期待以上でした。特にコロナの後遺症のお話が聞けて良かったです。
- ・預かる側になるので、小さい子供の病気の対策として知識がついたと思う。
- ・小さな子は症状があってもうまく説明ができないので、注意深く観察することが大事だと思いました。



～アドバイザーが 交代しました～

* みなさまお元気で *

2020年4月から丸4年、アドバイザーとして勤務させていただきました。以前、私自身、援助会員として活動していた事もあり、援助側の立場からサポートに関して提案させていただくこともありました。援助会員さんには数件掛け持ちをしていただいたり、保育園の送迎などで朝夕に活動して頂いたり、感謝でいっぱいです。今後ともすいたファミリー・サポート・センターをよろしくお願いいたします。

(アドバイザー 中原)

* * はじめまして * *

現在、豊中市に住んでいますが、以前吹田市で、仕事と子育ての両立でたくさんの方に助けていただきました。そしてこの度アドバイザーの仕事させていただくことになりました。これからは、みなさんの子育てが安心してできるようサポートさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(アドバイザー 中本)



ルールを守って、
地域で子育て、みんなで子育て



ファミリー・サポートの ルールを再確認☆

・「相互援助活動により知り得た会員の家庭の事情などについては、プライバシーを侵害したり、秘密を漏らしたりしてはいけません。」

会員同士で知り得た情報について、お互いに守秘義務があるのを再確認!!

守秘義務はプライバシーを保護し、信頼関係を築くために不可欠です。

利用者はこれにより安心して活動を行うことができますよね。

・「会員間において物品などの斡旋・販売・勧誘の他、センターの目的に反するような行為はしてはいけません。」

ファミリー・サポート・センターは地域の中で子育ての相互援助活動を行い、安心して子育てができる環境を作っていくことを目的としています。

センターの目的に反するような行為を行うことは、信頼関係を崩してしまい、トラブルのもとにもなりかねません。ルールを守って、信頼し合える活動をお願いいたします。



すいたファミリー・サポート・センター

〒565-0824

吹田市山田西4丁目2番43号

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館

のびのび子育てプラザ内

Tel・Fax:06-6816-8500

<E-mail>

familysupport@city.suita.osaka.jp



緊急連絡先

のびのび子育てプラザ

Tel:06-6816-8585

Fax:06-6816-8588